

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
取得価額をもって貸借対照表価額としている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
該当なし
- (4) 引当金の計上基準
該当なし
- (5) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期科目振替額	当期末残高
基本財産					
定期預金(基)	1,500,000	0	0	0	1,500,000
普通預金(基)	0	0	0	0	0
小計	1,500,000	0	0	0	1,500,000
特定資産					0
リサイクル促進事業預金	10,500,000	0	0	0	10,500,000
小計	10,500,000	0	0	0	10,500,000
合計	12,000,000	0	0	0	12,000,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	1,500,000	1,500,000	0	—
小計	1,500,000	1,500,000	0	—
特定資産				
リサイクル促進事業預金	10,500,000	10,500,000	0	0
小計	10,500,000	10,500,000	0	0
合計	12,000,000	12,000,000	0	0

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
サポーター会費振替額	5,790,700
受取寄付金振替額	1,233,850
受取補助金振替額	3,332,514
基本財産受取利息	300
合計	10,357,364

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	当期科目振替額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（基）	1,500,000	0	0	0	1,500,000
	普通預金（基）	0	0	0	0	0
	基本財産計	1,500,000	0	0	0	1,500,000
特定資産	リサイクル促進事業預金	10,500,000	0	0	0	10,500,000
	特定資産計	10,500,000	0	0	0	10,500,000

2. 引当金の明細

該当なし